

令和2年度進行管理・評価シート
香取市歴史的風致維持向上計画（平成31年3月26日認定）

□進捗評価シート(様式1)

①組織体制(様式1-1)		
1 計画の実施体制	1
②重点区域における良好な景観を形成する施策(様式1-2)		
1 香取市の都市計画との連携	2
2 屋外広告物条例との連携	3
③歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項(様式1-3)		
1 三菱銀行佐原支店旧本館保存修理事業	4
2 香取市佐原伝統的建造物群保存地区保存整備事業	5
3 歴史的風致形成建造物等調査事業	6
4 歴史的建造物活用推進事業	7
5 電線地中化事業	8
6 公園整備事業	9
7 複合公共施設整備事業	10
8 第一次山車保存整備事業	11
9 山車実測調査事業	12
10 山車蔵調査事業	13
11 指定無形民俗文化財保存育成事業	14
12 小見川の町並み調査事業	15
13 写真・映像資料調査事業	16
14 香取市里神楽事業	17
15 国宝修理事業	18
16 文化財看板設置・修理事業	19
17 佐原・香取学習パンフレット・ガイドマップ配布事業	20
18 香取市文化財地図作成・発信事業	21
19 いぶき市民カレッジ事業	22
20 日本遺産活用事業	23
④文化財の保存又は活用に関する事項(様式1-4)		
1 文化財の保存・活用(災害復旧)	24
2 文化財の保存・活用(史跡等の管理)	25
3 文化財情報の発信と防災の啓発	26
⑤効果・影響等に関する報道(様式1-5)		
1 効果・影響等に関する報道	27
⑥その他(効果等)(様式1-6)		
1 歴史的風致の周知と認識向上	28

□法定協議会等におけるコメントシート(様式2)	29
--------------------------------	-------	-----------

評価軸①-1
組織体制

	評価対象年度	令和2年度
項目	現在の状況	
計画の実施体制	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

計画に記載している内容
 本計画の実施、推進体制については、建設水道部都市整備課、教育委員会生涯学習課を事務局として、関係部局と連絡調整を図りながら事業の進行管理を行う。必要に応じて関係部局による「庁内検討委員会」を開催し、歴史まちづくり法第11条の規定により設置した計画協議会を開催して事業の推進を図る。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

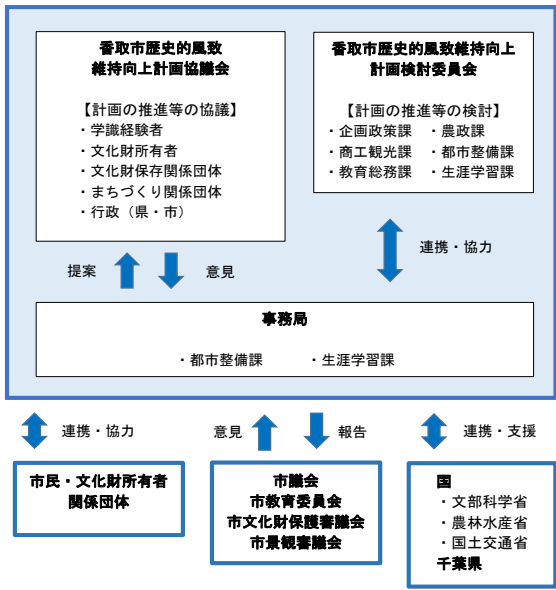
教育委員会生涯学習課文化財班が中心となって、都市整備課住宅・街なみ班をはじめとする関係部局と連絡調整を図り、各事業の推進状況等の確認を行った。
 ※令和2年度の香取市歴史的風致維持向上計画協議会の対面開催は中止、令和元年度末の書面会議の内容確認のみメール等で行った

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

各事業の細部のすり合わせについて、今後も関係部局との協議と連携を密に行い調整する。

状況を示す写真や資料等



	名前	所属	区分
1	石毛 麻理	佐原おかみさん会・副会長	外部委員 関係団体
2	石田 泰紀	佐原山車行事伝承保存会・理事	外部委員 関係団体
3	岩瀬 繁	香取市文化財保護審議会・委員	外部委員 意見を有する者・建築
4	木村 修	香取市文化財保護審議会・会長	外部委員 意見を有する者・歴史
5	酒井 右二	香取市景観審議会・委員	外部委員 意見を有する者・都市史・歴史
6	佐藤 健太良	NPO法人 小野川と佐原の町並みを考える会・理事長	外部委員 関係団体
7	鈴木 哲雄	都留文科大学教養学部・教授	外部委員 意見を有する者・歴史
8	平山 重孝	香取神宮・権宮司	外部委員 重要文化財建造物等の所有者
9	板倉 照夫	千葉県国土整備部公園緑地課・課長	行政関係 行政機関・県
10	田中 文昭	千葉県教育庁教育振興部文化財課・課長	行政関係 行政機関・県
11	浅野 仙一	総務企画部長	行政関係 行政機関・市
12	宮崎 秀行	生活経済部長	行政関係 行政機関・市
13	斎藤 栄造	建設水道部長	行政関係 行政機関・市
14	増田 正記	教育部長	行政関係 行政機関・市

香取市歴史的風致維持向上計画推進体制

香取市歴史的風致維持向上計画協議会委員

香取市歴史的風致維持向上計画協議会委員の委嘱(外部委員は再任)
 任期: 令和2年4月1日から令和4年3月31日まで

評価軸②-1

重点区域における良好な景観を形成する施策

項目	評価対象年度	令和2年度
		現在の状況
香取市の都市計画との連携		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

香取市の都市計画との連携では、三つの計画が挙げられる。都市計画法との連携という点では、市内全域は都市計画区域となっており、用途地域が佐原地区と小見川地区の中心部などに指定されている。香取市都市計画マスタープランでは、歴史的資源の保全と活用の方針に基づき、歴史的資源の維持・活用を目指すことが示されている。風致地区条例では佐原風致地区と香取神宮風致地区の二カ所が風致地区に指定されている。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

香取市では、「佐原風致地区(244ha)」、「香取神宮風致地区(357ha)」の二カ所が風致地区に指定されている。風致地区内で開発行為等を行おうとする場合には、香取市風致地区条例に基づき、あらかじめ市長の許可が必要となる。

●令和2年度 風致地区内行為許可件数 23件(申請件数23件)

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	・建築物の建築 ・工作物の設置・建築物、工作物の色彩の変更・宅地の造成又は土地の開墾、その他土地の形質の変更・水面の埋立て又は干拓 ・木竹の伐採 ・土石類の採取 ・屋外における土石、廃棄物又は再生資源の堆積 以上の行為を許可制とし、良好な風致形成を推進する。

状況を示す写真や資料等



香取市内の風致地区位置図

評価軸②-2

重点区域における良好な景観を形成する施策

項目	評価対象年度	令和2年度
屋外広告物条例との連携		現在の状況 <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容
香取市における屋外広告物の表示および掲出については、屋外広告物法に基づく千葉県屋外広告物条例(昭和44年県条例第5号)により規制が行われている。大きくは、屋外広告物設置を禁止する「禁止区域」と、許可申請が必要な「許可区域」の二つがある。禁止区域には文化財保護法、千葉県文化財保護条例により指定された地域並びにその周囲の知事が指定した区域が含まれる。香取市内においては風致地区と東関東自動車道周辺が該当する。

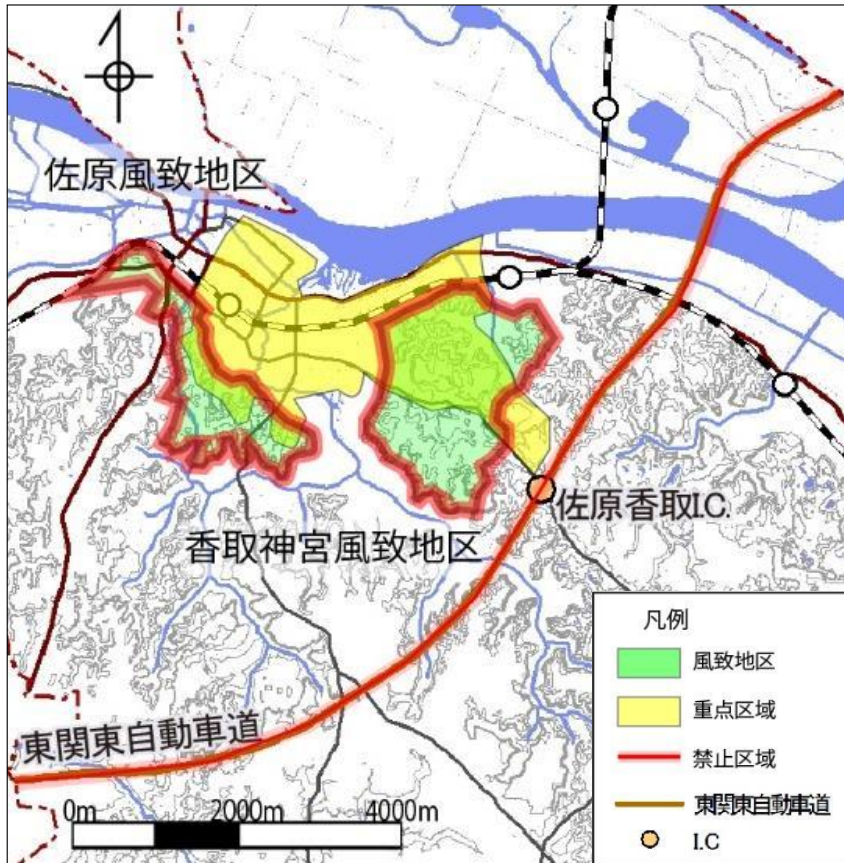
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

許可区域の要件に都市計画区域があるため、市内全域が都市計画区域となっている香取市においては禁止区域以外が許可区域である。

●令和2年度 屋外広告物許可件数 58件(申請件数58件)

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	屋外広告物法に基づく千葉県屋外広告物条例(昭和44年県条例第5号)により規制が行われている。

状況を示す写真や資料等



香取市内の千葉県屋外広告物条例「禁止区域」位置図

評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和2年度 現在の状況
①三菱銀行佐原支店旧本館保存修理事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 令和元年度～令和4年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)、県文化財保存整備事業補助金、市単独事業

計画に記載している内容 県指定文化財・三菱銀行佐原支店旧本館の耐震性向上と復元整備を行う。重要文化財指定を目指すとともに、舟運で栄えた歴史を伝える建造物として活用していく。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

【保存修理事業の経過】 平成27年度 耐震診断業務 平成28年度 基本設計業務 平成29年度・30年度 実施設計業務	【保存修理事業の実施】 令和元年度～4年度 ・耐震補強工事(PC鋼棒によるプレストレス補強等) ・復元工事(カウンター、暖炉、螺旋階段、開口部、屋根等の復元) ・設備工事 ・報告書刊行
--	--

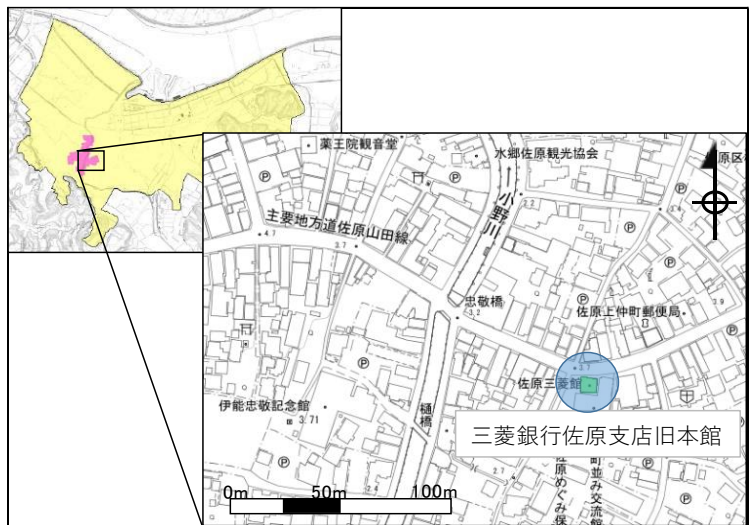
進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	実施設計に基づき、今年度は解体調査、耐震補強等を主に保存修理工事を実施。事業の遂行にあたり、必要に応じて保存修理検討委員会(委員6名)を開催している。
--	---

状況を示す写真や資料等



三菱銀行佐原支店旧本館 (修理前)



建造物の位置



天上上部鉄骨補強工事



屋根スレート復元・ドーム屋根銅板修復工事



天上漆喰塗替え工事

保存修理検討委員会(委員数6名)	2回実施
専門調査(専門家2名による技術指導)	9回実施

評価軸③-2

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和2年度 現在の状況
②香取市佐原伝統的建造物群保存地区保存整備事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間	平成8年度～令和10年度
支援事業名	伝統的建造物群基盤強化事業補助金、県文化財保存整備事業補助金、市単独事業

計画に記載している内容	香取市佐原伝統的建造物群保存地区内の歴史的建造物の保存・整備を行う。
-------------	------------------------------------

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成8年度重伝建地区選定以降、歴史的建造物の保存修理を順次行い、歴史的町並みの保全につとめてきた。令和2年度は、伝建地区内の1件の特定物件について、新築修理として補助事業を実施した。

①大高家主屋

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	修理を行うにあたっては、建造物の所有者(事業者)および設計、施工業者等との綿密な協議、調整が必要。

状況を示す写真や資料等

地区凡例

- 伝統的建造物群保存地区

文化財建造物等凡例

- 国指定史跡
- 千葉県指定文化財
- 伝統的建造物

大高家店舗

香取市佐原伝統的建造物群保存地区内で実施

評価軸③-3

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和2年度
項目		現在の状況
③歴史的風致形成建造物群等調査事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 令和元年度～令和10年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 重点区域内(香取市佐原伝統的建造物群保存地区内や観福寺、香取神宮周辺など)の歴史的建造物の調査を行う。

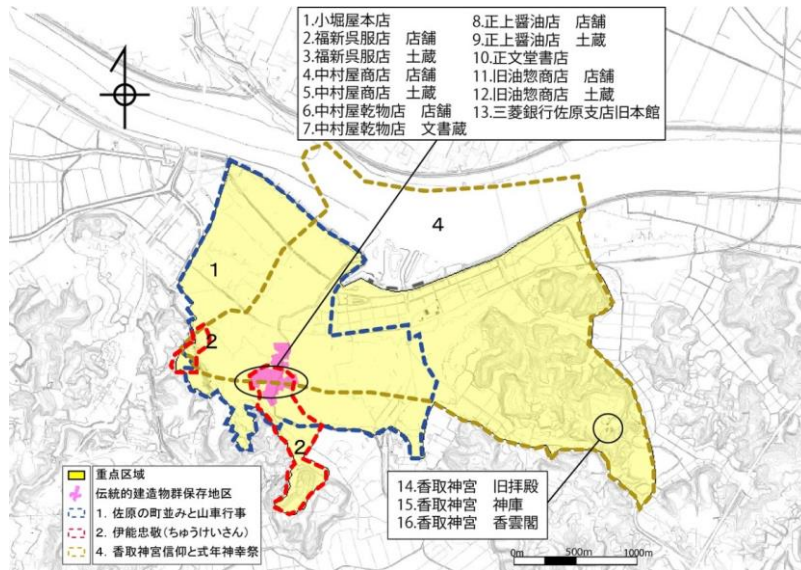
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

歴史的風致形成建造物候補16件は、県指定建造物、市指定建造物、国登録有形文化財で構成されており、その保存・整備、管理等も兼ねて随時調査等を実施している。また、その候補物件以外でも周辺建造物等について随時調査を実施している。
令和2年度は県指定文化財中村屋商店の防災設備設置工事に伴い、県文化財担当者等と現状把握調査を実施した。

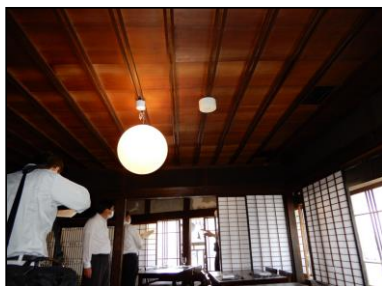
進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない
 事務局による現状確認調査に加えて、専門調査員による継続的調査が必要となる。

状況を示す写真や資料等



歴史的風致形成建造物候補位置図



店舗内配線状況等確認



土蔵小屋組み確認



既存雨戸の復旧

評価軸③-4

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和2年度
項目		現在の状況	
④歴史的建造物活用推進事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成27年度～令和6年度		
支援事業名	社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)		
計画に記載している内容	街なみ環境整備促進区域内(伝統的建造物保存地区と景観形成地区を合わせた範囲)の空き家及び店舗をNPO団体に委託して活用する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
令和元年度委託事業:佐原の街なみにおける担い手育成支援事業 令和2年度は新型コロナウイルス感染対策の関係で、NPO団体を通じて高校生グループを主体とした活動(「さわらぼ」)を行うことができなかった。そうした中で、自主的な活動として「高校生の行きやすいマップ」づくりを進めている。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	「さわらぼ」は上川岸小公園(さわら町屋館)を活動場所としているが、事前予約が必要で継続的な使用ができないため、会議等は佐原町並み交流館を借りて活動している。また、従来の作業場所が取り壊されたため、作業場所の確保が課題となっている。		
状況を示す写真や資料等			

評価軸③-5

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和2年度 現在の状況
⑤電線地中化事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成27年度～令和元年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)

計画に記載している内容 街なみ環境整備促進区域内の電柱の地中化を進める。

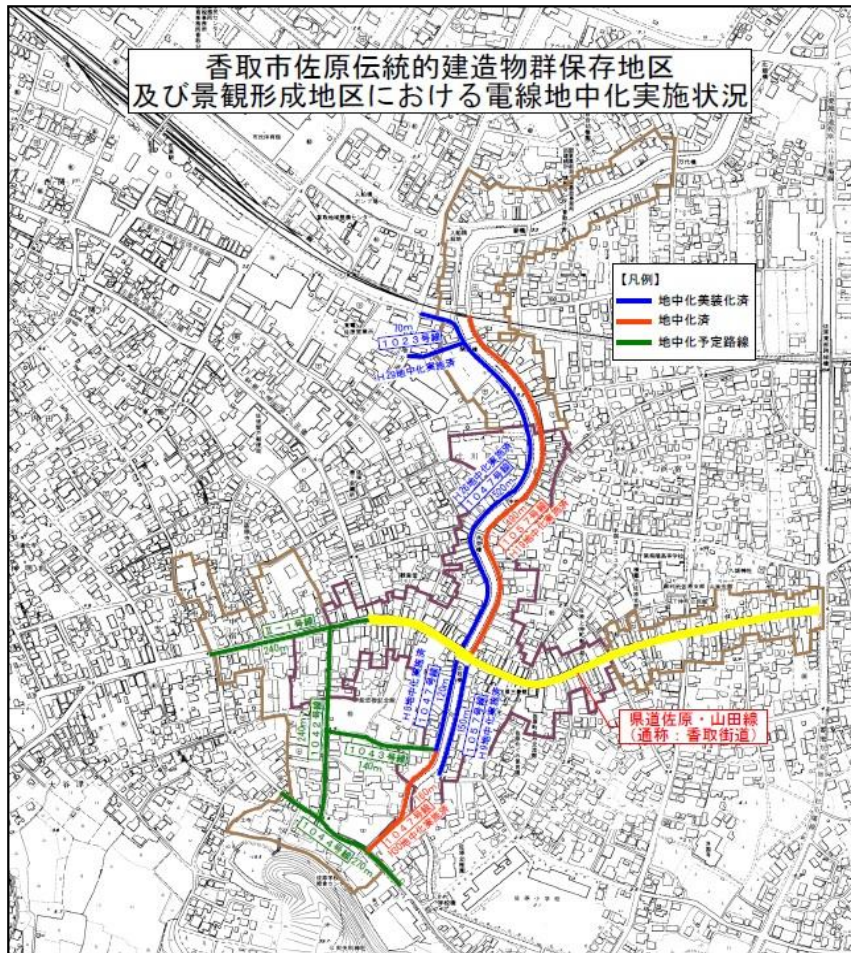
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

香取市佐原伝統的建造物群保存地区及びその周辺地区において電線地中化事業を継続して実施中。
 平成30年度までに小野川沿いについては地中化を実施し、一部範囲では美装化も実施済み。
 令和2年度は県道佐原・山田線が地中化の範囲となるため、県事業で実施中。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない
 今後の市事業については、県事業の進捗状況による。

状況を示す写真や資料等



伝建・景観地区内の
電線地中化状況(市計画分)

計画長：2400m
 実施済：1510m
 令和2年度実施：0m

評価軸③-6

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和2年度 現在の状況
⑥公園整備事業		<input checked="" type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成27年度～令和元年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)

計画に記載している内容 街なみ環境整備促進区域内(図の桃色と緑色の範囲)において、地域住民や観光客が休憩できる公園の整備を進める。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

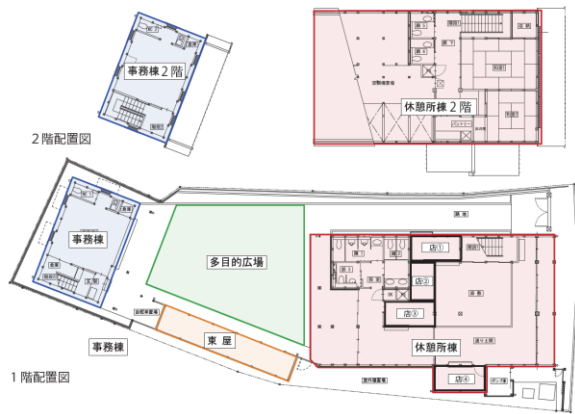
小野川沿いに「上川岸小公園」(さわら町屋館)として設置。伝統的建造物に倣った意匠で建築することで、町並みの連続性を保ち、町屋の内部を体験することで佐原の歴史的町並みに興味、関心を持つきっかけとなることを目的とした。平成31年4月13日にオープン。指定管理者により管理、運営され、軽飲食の店舗、各種イベント等で活用している。

進捗状況 ※計画年次との対応

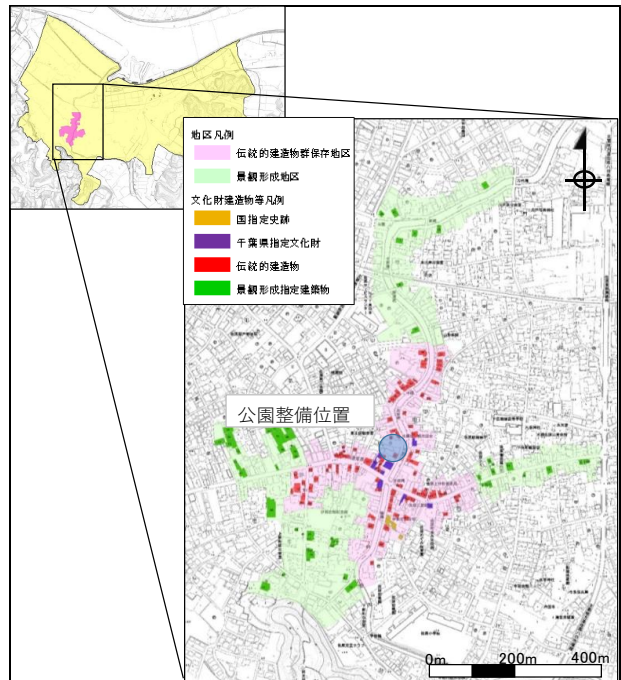
実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



施設配置図



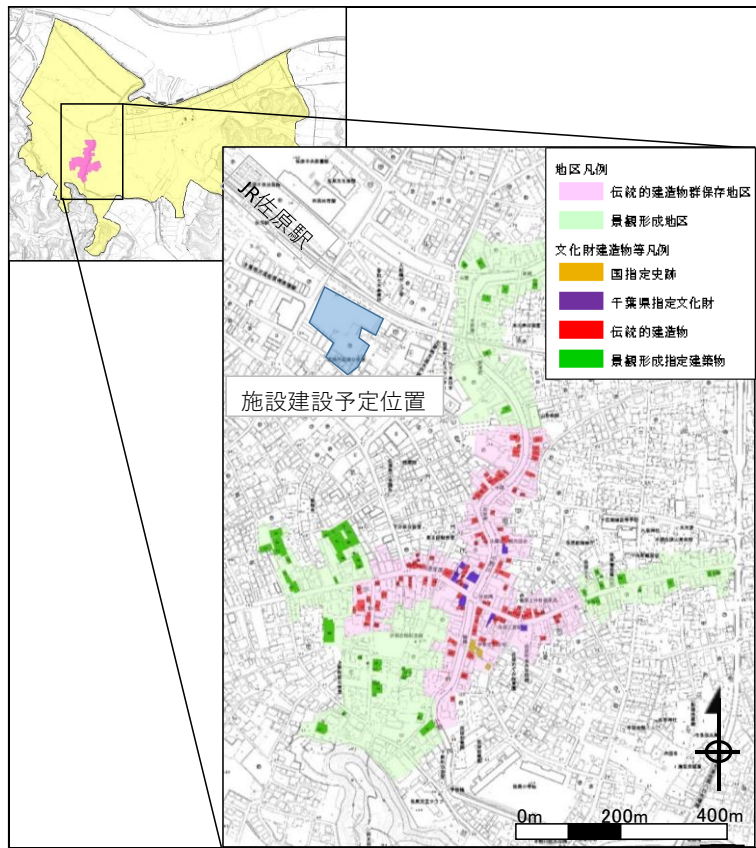
施設正面



多目的広場

評価軸③-7
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和2年度
			現在の状況
⑦複合公共施設整備事業			<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	平成29年度～令和4年度		
支援事業名	社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画事業)、市単独事業		
計画に記載している内容	観光交流センター機能などを有する複合公共施設を整備する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
複数の機能を有した複合施設として整備し、各々の利点を生かしたサービスを提供することで、来訪者の利便性を図るとともに、駅から歴史的町並みへの流れを創出し、中心市街地の活性化を図ることを整備方針とする。 【事業の経過】 H29年度 市民ワークショップの実施、基本設計策定 R元年度 施設の規模と機能の見直し、発注公告 【今後の実施事業】 R3年度 施設建設工事 R4年度 施設建設工事			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	総合評価一般競争入札により事業者選定を行い、令和2年9月に建設工事請負契約を締結した。実施設計において、事業者による技術提案を基に、供用開始後の利用を想定した更なる機能性を向上するための調整を行っている。		
状況を示す写真や資料等			



評価軸③-8

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和2年度
項目		現在の状況	
⑧山車保存整備事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成29年度～令和10年度		
支援事業名	民俗文化財伝承・活用等事業補助金、県無形民俗文化財等助成事業補助金、市単独事業		
計画に記載している内容	佐原の山車行事用具類の保存・修理を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
重要無形民俗文化財「佐原の山車行事」を構成する25町内の山車について、山車本体、彫刻、飾り物など用具類の保存修理を行う。佐原山車行事伝承保存会が各町内からの要望をとりまとめ、平成29年度から順次保存修理に着手している。令和2年度は、7町内(下宿区、田宿区、仁井宿区、八日市場区、新上川岸区、上宿区、西関戸区)の山車本体、懸装品、車輪の保存修理を実施した。			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない		各町内からの修理要望が多数あるが、年度内での事業実施数に限りがあるため、現状では各町内と調整を図りながら順次実施している。	
状況を示す写真や資料等			



新上川岸区 車輪用材



下宿区 懸装品修理



仁井宿区 車輪用材



西関戸区 車輪用材

評価軸③-9

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和2年度
項目	現在の状況	
⑨山車実測調査事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成29年度～令和10年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 佐原の山車行事において曳き回される山車本体の実測調査と記録を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成29年度から市単独事業として、毎年1台ずつ専門業者に委託して実測調査を実施している。調査の成果は山車の管理、保存修理等の資料とする。
令和2年度は、新宿・下川岸区の山車を対象とした。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

25町内の山車があるが、現状では年度内で実施できる台数に限りがある。

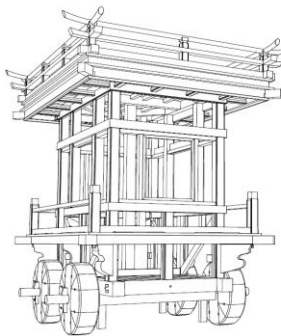
状況を示す写真や資料等



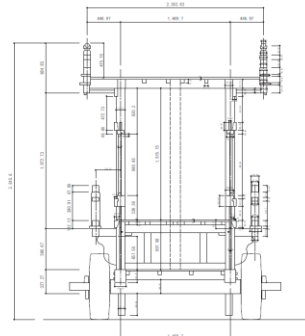
下川岸区の山車



山車実測調査風景



下川岸区 山車立体図



下川岸区 山車梁行断面図

評価軸③-10
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和2年度 現在の状況
⑩山車蔵調査事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間	平成29年度～令和10年度
支援事業名	市単独事業

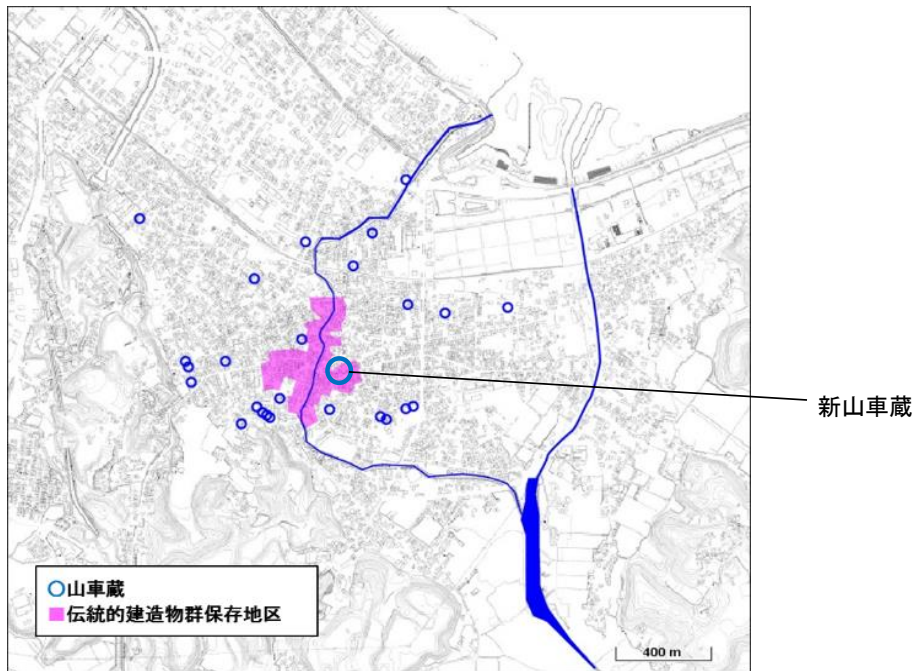
計画に記載している内容	佐原の山車行事において曳き回される山車を収蔵する蔵の調査を行う。
-------------	----------------------------------

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

各町内で所有する山車の保管施設である山車蔵について、今後の整備や防災対策等を検討する資料とするため現況を順次調査している。
令和2年度には、上仲町区の山車蔵新設にともない確認を行った。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等



山車蔵の位置 (佐原地区・重点区域内)



上仲町区 新山車蔵を建築 (令和2年度)



チャレンジショップ敷地奥に山車蔵を新設

評価軸③-11
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和2年度
項目	現在の状況	
①指定無形民俗文化財保存育成事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成15年度～令和10年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 佐原山車行事伝承保存会への補助・助言を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

重要無形民俗文化財「佐原の山車行事」の保存団体である佐原山車行事伝承保存会の活動補助を行うとともに、その運営等について助言を行ってきた。令和2年度も市補助金による活動助成及び各種案件について協議等を行った。保存会は山車持ち町内(本宿10町内、新宿15町内)などで構成される統括団体で、年1回の総会や役員会のほか、全国山鉾屋台保存連合会総会に参加するなどの活動をしている。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

平成15年度から継続的に事業を実施している。

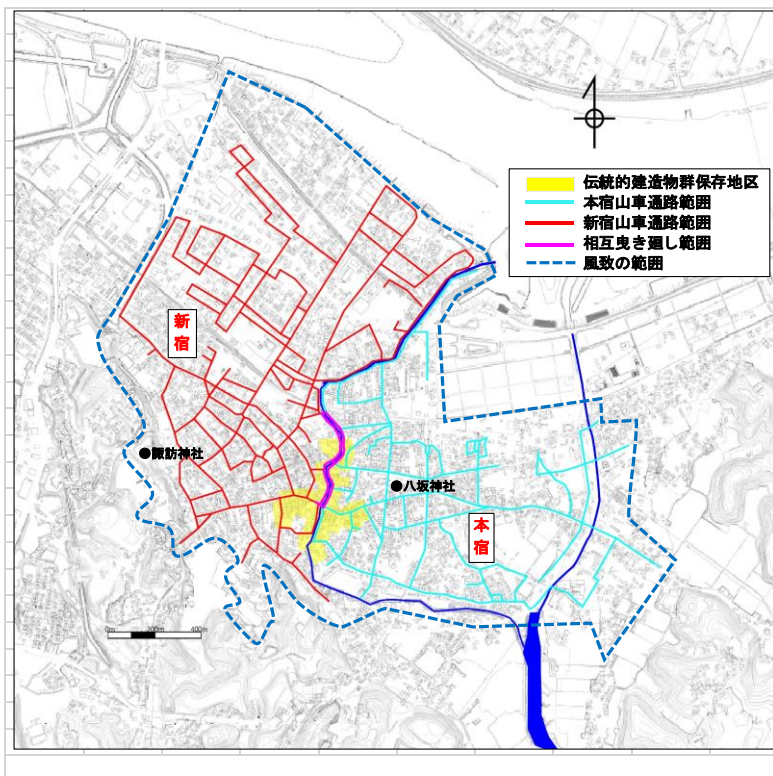
状況を示す写真や資料等



新宿諏訪大祭 (10月中旬)



本宿祇園祭礼 (7月中旬)



評価軸③-13

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和2年度
		現在の状況
⑬写真・映像資料調査事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成29年度～令和10年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 香取市で行われる各種神楽の撮影等を行い、記録・保存を図る。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

令和2年度の市指定無形民俗文化財の神楽等10件をはじめとする市内の祭礼行事等については、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、おおむね奉納行事が中止となった。このため、一部の祭祀の記録撮影にとどまった。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

保存団体の会長交代等の連絡など、保存団体との連絡調整を円滑に行いたい。

状況を示す写真や資料等



市内の主な神楽



11月30日 香取神宮・大饗祭(夜間の開催)

評価軸③-14
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和2年度
			現在の状況
⑭香取市里神楽事業			<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	平成25年～令和3年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	香取市内の各種神楽の公演会を行い、各団体の活性化と交流を図る。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
香取市伝承芸能保存連絡協議会への補助及び事業協力等を行った。 令和2年度は、演舞会は隔年開催のため行っていないが、令和元年度の演舞会を基にDVD作成を行った。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			

状況を示す写真や資料等



舞台の様子(令和元年度)



舞台の様子(令和元年度)



里神楽演舞会のぼり旗(令和元年度)



里神楽演舞会チラシ(令和元年度)

評価軸③-15
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和2年度 現在の状況
⑮ 国宝修理事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成23年度～令和10年度

支援事業名 美術工芸品保存修理事業補助金、県文化財保存整備事業補助金、市単独事業

計画に記載している内容 国宝・伊能忠敬関係資料の修理を、期間を分けて年に数件ずつ行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

伊能忠敬記念館に収蔵されている国宝「伊能忠敬関係資料」(2,345点)のうち、地図資料を毎年1～2点ずつ計画的に修理している。修理は補助事業とし、文化庁、県担当、修理業者等と綿密に打ち合わせを重ねて実施している。令和2年度は自豆州賀茂郡吉佐美村至相州足柄郡小田原宿沿海地図(畳図)1舗、佐渡国沿海全図(掛幅装)1舗を修理した。

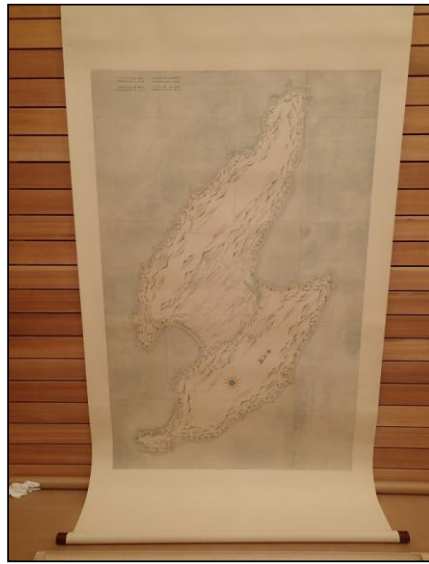
進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

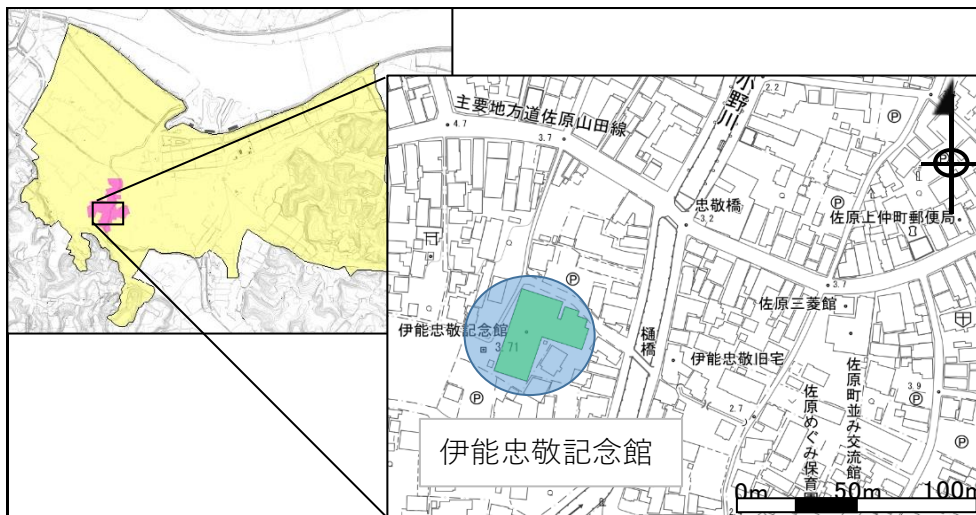
計画どおり進捗している
 計画どおり進捗していない

- ・修理により装幀が変わる場合があるため、今後の保管方法等も検討する必要がある。
- ・事業期間については、令和4年度以降も延長することとなった。

状況を示す写真や資料等



修理対象の地図資料



評価軸③-16
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和2年度 現在の状況
⑩文化財看板設置・修理事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間	平成18年度～令和10年度
支援事業名	市単独事業
計画に記載している内容	市内の指定文化財等の標柱や説明板の設置・修理を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

老朽化した文化財標柱・説明板の修理や新規設置について、文化財所有者の要望等も踏まえ随時更新、作成している。令和2年度は、2件の文化財説明板の修理及び新規設置を行った。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	・新規に所有者等が設置を要望する場合は、市補助金にて対応。 ・既存の市設置説明板等については、市事業として順次修理をする。

状況を示す写真や資料等



市指定文化財の既存説明板張替



県指定文化財の新規説明板設置

評価軸③-17

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和2年度
項目		現在の状況
⑰佐原・香取学習パンフレット、ガイドマップ配布事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成29年度～令和4年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 主に校外学習で香取市を訪れる県内小学校の生徒を対象に、香取市に関する冊子を配布する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

児童用のガイドマップ、引率教員用のパンフレットを作成。平成29年度から要望により無償配布している。
 【平成29年度～令和2年度集計】
 件数238件、ガイドマップ20,343冊、パンフレット1,820冊配布済み

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

増刷時に適宜内容等の修正を行う。

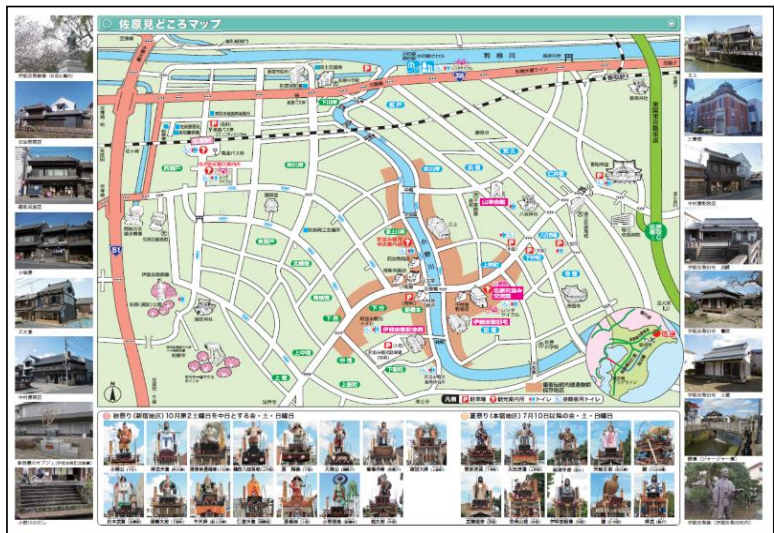
状況を示す写真や資料等

学習ガイドマップ・パンフレット配布記録

年度	件数	ガイドマップ	パンフレット
平成29年度	63	5,186	389
平成30年度	62	5,013	688
令和元年度	74	7,241	527
令和2年度	39	2,903	216
計	238	20,343	1,820



ガイドマップ 表紙



ガイドマップ 地図面

評価軸③-18
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和2年度
項目	現在の状況	
⑱香取市文化財地図作成・発信事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 令和元年度～令和10年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 香取市内の文化財地図を作成し、配布・公開していく。

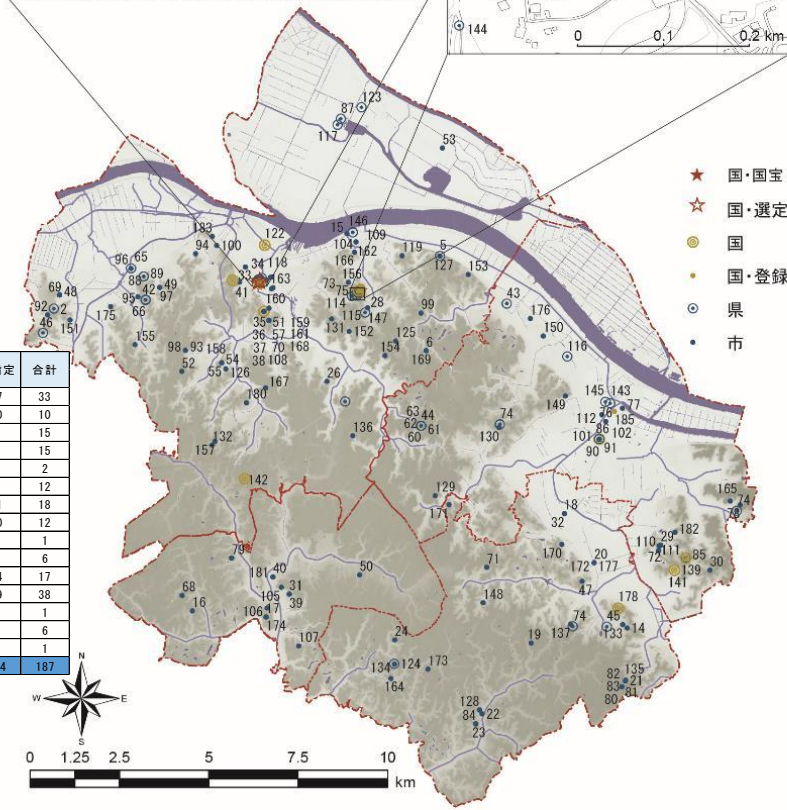
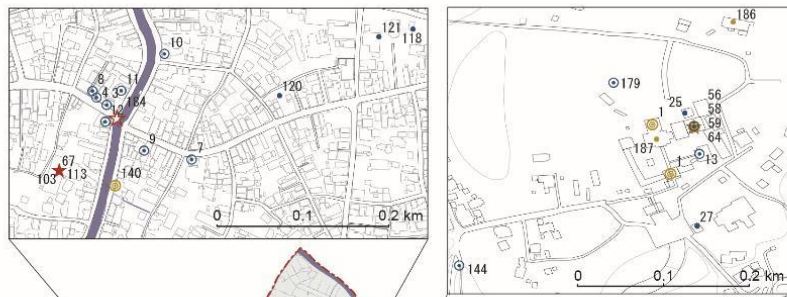
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

将来的な文化財マップ作成のため、指定文化財の調査を随時実施し情報を更新する。

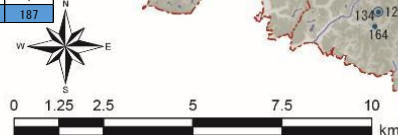
進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



種類	国		県指定	市指定	合計	
	指定・選定	登録				
有形文化財	建造物	1	3	12	17	33
	絵画				10	10
	彫刻	1		5	9	15
	工芸品	4		7	4	15
	書籍・典籍				2	2
	古文書	1		2	9	12
	考古資料			7	11	18
歴史資料	1		1	10	12	
無形文化財			1		1	
民俗文化財	有形の民俗文化財			2	4	6
	無形の民俗文化財	1		2	14	17
記念物	遺跡	4		5	29	38
	名勝地				1	1
伝統的建造物群			1	4	6	
計	15	3	45	124	187	



評価軸③-19

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和2年度
項目		現在の状況
⑭いぶき市民カレッジ事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成26年度～令和3年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 いぶき市民カレッジにおいて講演や現地見学を行い、市民の文化財に対する認識向上を図る。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

生涯学習課で実施する「いぶき市民カレッジ・歴史遺産コース」(年間7講座)を実施した。
(市内の古墳、市内の遺跡、市内の国指定文化財、香取神宮など)

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない
 令和2年度は新型コロナウイルス感染対策に十分注意した上、少人数で実施した。

状況を示す写真や資料等

令和2年度いぶき市民カレッジ・歴史遺産コース 講座内

回	日時	学習内容	講師	場所
1	令和2年7月2日(木)	「国指定無形民俗文化財～佐原の山車行事～」	生涯学習課文化財班	佐原町並み交流館山車会館
2	令和2年9月3日(木)	香取市の地形	生涯学習課文化財班	いぶき館3階小ホール 城山公園
3	令和2年10月1日(木)	香取市周辺の横穴式石室と横穴墓	生涯学習課文化財班	いぶき館3階小ホール 城山公園
4	令和2年11月5日(木)	香取神宮散策	生涯学習課文化財班	香取神宮
5	令和2年12月3日(木)	タイとアメリカの歴史	国際交流員	いぶき館3階小ホール
6	令和3年1月7日(木)	天保水許伝	東庄町観光ガイド	現地
7	令和3年2月10日(木)	香取市内出土の中近世陶磁器	生涯学習課文化財班	いぶき館3階小ホール



第1回「国重要無形民俗文化財～佐原の山車行事～」講座の様子



第7回「香取市内出土の中近世陶磁器」講座の様子

評価軸③-20

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和2年度 現在の状況
⑳日本遺産活用事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成28年度～令和7年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 各種事業を行うことで、日本遺産「北総四都市江戸紀行」による地域活性化と認識向上を図る。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

北総四都市江戸紀行は平成28年度に佐倉市、成田市、香取市、銚子市及び県で認定を受けたもの。活動については、「北総四都市江戸紀行活用協議会」を組織し、県事務局を中心に4市の協議で実施している。また、各市単位での活動も実施しており、香取市ではチラシやクリアファイルなどを活用しながら、各種イベントでのPRを進めている。令和2年度は、日本遺産サミットや各市イベントでのPR活動に加え、協議会のオリジナルロゴマークの活用を進めた。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

協議会活動に係る財源確保が大きな課題。また、市内部では地元団体への周知と協力を今後上げることが課題となる。

状況を示す写真や資料等



日本遺産サミット
(今治市R2. 10. 10)



佐藤尚中石像完成記念式典
(日本遺産構成文化財 R2. 10. 23)



日本遺産PRイベント
(房総のむらR2. 11. 23)



市内イベントPRブース
(江戸優り佐原文化芸術祭R2. 11. 3)



香取市 日本遺産PRチラシ



香取市PRロールバナー作成

評価軸④-1

文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	令和2年度 現在の状況
文化財の保存・活用(災害復旧)		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容 香取市には187件の指定文化財等が所在しており、文化財保護法、県・市条例などに基づき、適切な保存や管理等の措置を講じていく。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

令和2年4月に発生した強風及び大雨の影響により、史跡等の市内指定文化財が被災したため、国・県等とも協議の上、災害復旧修理を実施した。

【令和2年度実施件数】

●国指定1件(史跡・国庫補助) ●県指定1件(文化財説明看板・県補助) ●市指定1件(史跡・市補助)

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

・災害時であるため、応急処置を含めて保存修理に携わる業者の手配が難しい
 ・早急に補助事業計画をたてる場合に、事業費の算出が難しい

状況を示す写真や資料等



国・下総佐倉油田牧跡(倒木等)



県・花見寺所蔵文化財説明板(看板の全損)



市・頭白上人塚(倒木等)

評価軸④-2

文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	令和2年度 現在の状況
文化財の保存・活用(史跡等の管理)		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容 香取市には187件の指定文化財等が所在しており、文化財保護法、県・市条例などに基づき、適切な保存や管理等の措置を講じていく。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

国・市指定史跡の適正管理のため、地元地区、保存会に雑草除去業務を委託した。また、国・天然記念物の生育状況管理のため専門業者に保護管理業務を委託した。
 【雑草除去業務】国史跡・良文貝塚、阿玉台貝塚、市史跡・三ノ分目大塚山古墳
 【保護管理業務】国天然記念物・府馬の大クス

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

雑草除去については、夏期のみ委託であるため、それ以外の時期は地元地区等が自発的に実施している。

状況を示す写真や資料等



国・良文貝塚 (除草後)



国・阿玉台貝塚 (除草作業)



市・三ノ分目大塚山古墳 (除草作業)



国・府馬の大クス (害虫駆除)



国・府馬の大クス (土壌調査)

評価軸④-3
文化財の保存又は活用に関する事項

	評価対象年度	令和2年度
項目	現在の状況	
文化財情報の発信と防災の啓発	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

計画に記載している内容
市内に所在する文化財について、普及・啓発に関わる取り組みを推進することで、文化財の周知を図るとともに保存活用につなげていく。市民の防災意識と文化財愛護精神の維持向上を図るため広報活動や防火訓練を実施する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

文化財の情報発信については、市広報誌に毎号「香取遺産」を連載するとともに、市ホームページで文化財関連情報を随時発信、更新している。また、文化財保存活用地域計画作成事業の一環として文化財講演会を2回実施(2回目は開催中止、動画配信に変更)した。
令和2年度は各地の防災訓練は中止となったが、文化財防火デーを中心に、文化財防災の啓発を行っている。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

■計画どおり進捗している
□計画どおり進捗していない

今後も情報発信や防災啓発について、継続的に取り組んでいく。

状況を示す写真や資料等



市ホームページでの情報発信



市広報誌連載「香取遺産」

香取市文化財保存活用地域計画作成事業
令和2年度第1回 文化財講演会

香取市に所在する多くの文化財や史跡・古蹟の中心に、文化財の保存、活用について理解を深めていただくため、文化財講座を開催します。

【講師】
『香取市の古墳の概要』
講師 大木 努 (香取市教育委員会 生涯学習課 文化財担当)

【講演】
『城山1号墳の埴輪を読み解く』
講師 大木 努 (大阪大谷大学文学部教授)

日時 令和2年11月7日(土) 13:30~16:00 (開場13:00)
会場 小見川市民センターいぶき館 多目的ホール 香取市羽根川38
定員 70名 (参加費無料)
※事前のお申込みが必要です
受付期間 10月5日(月)~10月23日(金)
応募多数の場合は抽選となります

【問合せ・申込み】
香取市教育委員会 生涯学習課(文化財班)
TEL: 0478-50-1224 FAX: 0478-54-5550
E-mail: bunkazai@city.katori.lg.jp
※電話申込みは 10月5日(月)~10月23日(金) 9:00~17:00まで
※FAX申込みは 香取市公民館(香取市)にお願いします
※Eメール申込みは 本文にお名前・連絡先(電話)をご住所を明記して、お送りください。



R2.11.7 文化財講演会風景(小見川市民センター)

R2.11.7 文化財講演会チラシ(香取市の古墳)

評価軸⑤-1
効果・影響等に関する報道

報道等タイトル	年月日	掲載紙等
香取・観光痛手不安の小江戸【新型コロナ 外出自粛】	令和2年4月5日	千葉日報
「佐原の大祭」中止に 新型コロナ感染拡大防止で「命を守る」が最優先	令和2年5月1日	千葉日報
定住へ香取の魅力発信 市「地域おこし協力隊」委嘱	令和2年5月1日	千葉日報
千葉の香取神宮、5か所にしみ 男が液体？警察に被害届	令和2年6月22日	朝日新聞
香取神宮、拝殿など5か所にしみ 「冒流する行為に憤り」 /千葉	令和2年6月24日	毎日新聞
地方創生で国表彰 地元企業とまちづくり支援 千葉銀 京葉銀 陸沢や佐原の活性化貢献	令和2年7月8日	千葉日報
千葉・茨城 東国三社参り 疫病防ぐわら人形 都心近くのパワースポット【ぐるっと東日本 旅する見つける】	令和2年7月21日	毎日新聞
「佐原の大祭」秋も中止に 新型コロナ影響 香取市	令和2年8月3日	千葉日報
佐原町並みめぐりはオンラインで ライブ配信、「お土産」郵送	令和2年8月26日	千葉日報
佐原駅前施設22年末閉館 清水建設グループ落札 整備・管理運営委託へ 香取市	令和2年9月2日	千葉日報
西洋医学発展に寄与 佐藤尚中 誕生地、香取・小見川駅前に石像	令和2年10月24日	産経新聞
江戸の風情、そこかしこに 香取・佐原 まちぐるみ文化芸術祭	令和2年11月4日	千葉日報
香取にチャレンジショップ開業 にぎわい創出の拠点に	令和2年11月17日	毎日新聞
香取市が創業支援拠点 佐原信金が施設寄贈	令和2年11月17日	日本経済新聞
千葉真一さん(君津在住)ら選出 20年度文化庁長官表彰 団体には香取の古武道	令和2年12月2日	千葉日報
天真正伝香取神道流 室町時代創始、武道の源 文化振興に貢献 長官表彰	令和3年1月4日	千葉日報
レギュラー番組への道 明鏡止水〜武のKAMIWAZA〜「一の巻 香取神道流」	令和3年1月8日	NHKBSプレミアム
英雄たちの選択「中高年の星」伊能忠敬 知られざる前半生の決断	令和3年1月28日	NHKBSプレミアム
県有形文化財「佐原三菱館」外観復元工事が完了	令和3年1月30日	千葉日報
じよんのび日本遺産 北総の旅	令和3年2月7日	TBS
香取佐原三菱館 創建当初の姿現す 「この先100年持つように」構造補強	令和3年2月11日	東京新聞
よみがえる創建当時の姿 香取の「佐原三菱館」外観復元工事完了	令和3年2月12日	産経新聞
じよんのび日本遺産 千葉の旅	令和3年2月28日	TBS
記憶つなぐシンボルに 瓦崩落、壁にひび…佐原三菱館(香取)【東日本大震災10年】	令和3年3月11日	千葉日報
香取佐原地区 崩落文化財元の姿に【東日本大震災10年】	令和3年3月11日	千葉日報

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で。記事・議会議事録等を添付

香取市歴史的風致維持向上計画の重点区域を中心とした文化財などが多数紹介されたことで、本市の歴史的風致の魅力について理解と関心が広まった。香取市佐原伝統的建造物群保存地区を中心に、官民間問わず歴史的建造物の保存・活用の取り組み事例が増えている。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画の進捗に影響あり
- 計画の進捗に影響なし

状況を示す写真や資料等



千葉日報 令和3年1月4日



東京新聞 令和3年2月11日

評価軸⑥-1
その他(効果等)

評価対象年度 令和2年度

項目

歴史的風致の周知と認識向上

計画に記載している内容

平成30年3月策定の第二次香取市総合計画では、まちづくりの将来都市像に「豊かな暮らしを育む 歴史文化・自然の郷 香取」を掲げている。その実現に向け、香取市に伝わる歴史的建造物と人々の活動が一体となった歴史的風致を中心に、必要な取り組みを推進するものである。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で。記事・議会議事録等を添付

- 香取市歴史的風致維持向上計画認定記念のクリアファイル配布
令和2年11月に文化財講演会を開催した際、クリアファイルの配布と説明を行うなどの周知を行った。
- 歴まちカードを市内2カ所の観光・文化施設で配布した。(令和2年度配布数:630枚)

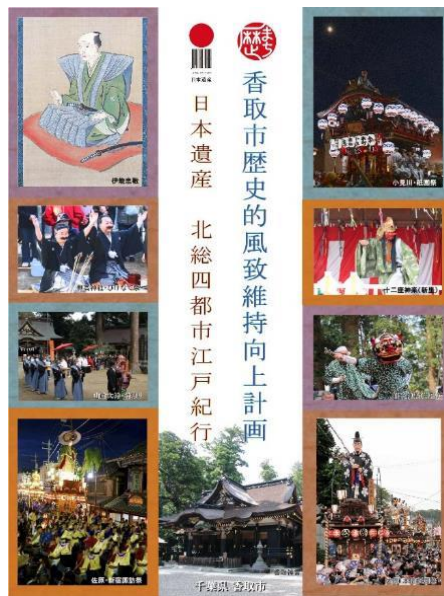
歴史的風致の周知と認識向上

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

■計画の進捗に影響あり
□計画の進捗に影響なし

日本遺産のPR事業と連携して、歴まち計画についても周知を図っている。

状況を示す写真や資料等



認定記念グッズ(クリアファイル)



香取市 歴まちカード

歴史まちづくりカード

【認定概要】
 認定都市:千葉県香取市
 認定年月日:2019年3月26日
 重点区域の名称:佐原・香取地区
 及び面積 (621ha)

【写真の紹介】
 ●佐原の町並みと山車
 『お江戸みたりや佐原へござれ/佐原本町江戸まさり』とその賑わいを語られた佐原は、店蔵や土蔵が建ち並ぶ歴史的景観を今に伝えます。その町並みでは「佐原の山車行事」が夏と秋に行われ、大人形などの飾り物を載せた山車が佐原囃子の調べにのせ曳き廻されます。

【歴まちスポット】

●商家の町 佐原の町並み	●香取神宮
●伊能忠敬記念館・旧宅	●津島河津
●水郷佐原山車会館	●初代松本幸四郎墓
●観音寺	

【webサイト】
http://www.ktr.mlit.go.jp/city_park/machi/city_park_machi00000084.htm
 歴まちづくり法の概要や、関東甲信地方の歴史的風致維持向上計画認定都市の計画等について掲載しています。

評価対象年度	令和2年度
法定協議会等におけるコメント	
コメントが出された会議等の名称: 香取市歴史的風致維持向上計画協議会(書面会議)	
会議等の開催日時: 令和3年5月(書面会議)	
(コメントの概要)	
<p>●評価軸①組織体制(様式1-1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災の専門部門を体制に組み入れる必要がある。 ・コロナ禍に対応する部局の関与の必要はないか。 <p>●評価軸②重点区域内における良好な景観を形成する施策(様式1-2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・風致地区内での違法開発には厳重に対処を願う。 ・香取神宮裏から津宮方面を眺望する展望施設の整備を望む。 <p>●評価軸③歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項(様式1-3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・重点区域内は建物が密集する所もあるので、防災、特に火災に対処する設備の充実とその運用を充分に計るべき。 ・佐原三菱館の保存修理の内容を市民に知らせるとともに、各町家が町並み全体に位置づけられ、佐原の町並みの特質が包括的に理解できる展示施設などが望まれる。 ・佐原三菱館の重文指定を目指す為にも、指定を推進する会など市民団体を結成して、運動を活性化させる。 ・忠敬橋付近の電線を渡す工事に関して、景観と安全のため、人道橋をお願いする。 ・電線地中化事業: 県道佐原山田線(県事業)の進捗が遅い。また、当該電共管路の小野川渡河部分については、歴史的景観に充分配慮した適切な修景が必要と考える。 ・小見川の町並み調査事業は、実施目的を明確化して、歴史的資源の活用に向けた機運を醸成するとともに、当該資源の分布状況等からこれに資する制度を検討すべきと考える。 ・より地域に愛着をもつように地域の生徒等と専門調査員と一緒に地元調査を進めるような、子供を巻き込んだ事業を行うことで、一般市民にも分かりやすく調査成果を伝える一手段とならないか。 ・香取市神楽事業: 奉納神楽や下座ばやしなど、記録することを継続されたい。 ・文化財看板設置・修理事業: 指定文化財の周知の手段としては基本的な事業であり、地道ではあるが、着実に進めるべき。標柱だけでなく説明看板の設置をお願いする。 ・佐原香取学習パンフレットは各小学校の先生に好評であり、続けてほしい。 <p>●評価軸④文化財の保存又は活用に関する事項(様式1-4)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保存のためには、文化財のもつ「価値」を明確化するため、十分な調査が必要。活用にあたっての整備は、保存とのバランスをどうとるのが必要となってくる。 ・文化財の所蔵者・管理者が意見を交換し交流できる機会がつかれるとよい。 ・町並み保存は単に建物の保存だけでなく、その背景にまで視野を広げる必要があり、そのための歴史史料の調査・保存の手当もなされるべき。 ・小野川の浄化・水質向上と、流れるごみの撤去と防止策を考えてほしい。 ・文化財の保存・活用を自発的に活動されている地元地区団体を市で認定するような仕組みをつくることで、活動の継続性につながることもあるので検討されたい。 ・講演会等コロナウイルス感染症対策のため、対策を講じての実施や動画配信等で対応しており評価できる。リスクを排除した上で実施出来る方法を考えて進めてほしい。 ・お寺の仏像、銅板屋根の盗難などがニュースになっていた。文化財のPRと同時に防災、防犯の啓発をさらに強化したい。 <p>●評価軸⑤効果・影響等に関する報道(様式1-5)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・余裕がある場合には、事前に市民に報道番組の放送日程などを知らせられると良い。 <p>●評価軸⑥その他(効果等)(様式1-6)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次代を担う若い世代(小・中・高校生を含め)が参加できる機会をさらにつくられたらと思う。 ・文化財の理解を深め広めるための講演会開催や、YouTubeでの普及が始まったことを評価する。 	
(今後の対応方針)	
<p>・歴史を町おこしの基軸としている香取市にあって、単発的な情報発信ではなく、継続的な調査に基づいた成果を長期的に発信し続ける部門が手薄。若い世代へ佐原の町の伝統と歴史を継承するためにも、また観光資源としても、町の歴史を展示する施設や、その発信の基盤となる学芸的な部門の拡充が必須。</p>	